

2018年度(2016年9月号～2017年9月号)教職課程 正誤表

2017年7月7日  
協同出版

弊社の出版物に以下の誤りがありました。謹んでお詫びするとともに、下記のように訂正いたします。

◆正誤表に掲載されていない正誤に関する疑問点がございましたら、下記項目をご記入の上、電子メール、FAX、または郵送にてお送りいただくようお願いいたします。

- ① 年月号  
(例:教職課程 2015年9月号)
- ② ページ数、問題番号  
記載されているページ数、問題番号をご記入ください。
- ③ 正誤についての問い合わせ内容  
内容は具体的にご記入ください。(例:問題文では“ア～オの中から選べ”とあるが、選択肢はエまでしかない など)

〔送付先〕

- 電子メール:edit@kyodo-s.jp
- FAX:03-3233-1233 (協同出版株式会社 編集制作部 行)
- 郵送:〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-5 協同出版株式会社 編集制作部 行

〔ご注意〕

- 電話での質問や受験相談等につきましては、受付けておりませんのでご注意ください。

年月号	頁数	項目	誤	正
2016年9月号	97	21 板書の練習	内容が17と同じ	別紙をご参照ください。
2016年10月号	23	学習理論	(解答と解説) ウ 解説略	(解答と解説) Aケ Bエ Cウ Dカ 文章中のキーワードと人物を関連づけておぼえておくと、解ける問題である。Aは「著作に『教育哲学』『プロジェクト・メソッド』からキルパトリック、Bは「著作に『一般教育学』『教授の進め方～四段階』からヘルバルト、Cは「著作に『ドルトン・プランの教育』『個別学習の推進』からパーカー、Dは「著作に『労作学校』からケルシェンシュタイナーが該当する。
2016年10月号	72	千葉県的一般教養の円グラフ	【一般5問】国語:2 英語:3	【一般4問】国語:2 英語:2
2016年11月号	10	文科省 合田課長インタビュー	誤解2文中 ～「主体的・多様的で深い学び」です	誤解2文中 ～「主体的・対話的で深い学び」です
2016年12月号	52	外国人児童生徒の問題(2009年度/岐阜県)	解答 ④	解答 ⑤

2018年度(2016年9月号～2017年9月号)教職課程 正誤表

2017年7月7日  
協同出版

弊社の出版物に以下の誤りがありました。謹んでお詫びするとともに、下記のように訂正いたします。

◆正誤表に掲載されていない正誤に関する疑問点がございましたら、下記項目をご記入の上、電子メール、FAX、または郵送にてお送りいただくようお願いいたします。

- ① 年月号  
(例:教職課程 2015年9月号)
- ② ページ数、問題番号  
記載されているページ数、問題番号をご記入ください。
- ③ 正誤についての問い合わせ内容  
内容は具体的にご記入ください。(例:問題文では“ア～オの中から選べ”とあるが、選択肢はエまでしかない など)

〔送付先〕

- 電子メール:edit@kyodo-s.jp
- FAX:03-3233-1233 (協同出版株式会社 編集制作部 行)
- 郵送:〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-5 協同出版株式会社 編集制作部 行

〔ご注意〕

- 電話での質問や受験相談等につきましては、受付けておりませんのでご注意ください。

年月号	頁数	項目	誤	正
2016年12月号	46	体罰の問題 (2016年度/東京都)	3「放課後に児童を教室に残留させ、児童がトイレに行きたいと訴えたが、一切、室外に出ることを許さない。」は、体罰の事例として示されている。	3「放課後に児童を教室に残留させ、児童がトイレに行きたいと訴えたが、一切、室外に出ることを許さない。」は、体罰の事例として示されている。
2017年2月号	21	基礎編	② 永遠の権利	⑤ 永久の権利
2017年2月号	21	応用編 4の解答	イ(教育職員免許法)	キ(教育公務員特例法)
2017年2月号	47	基礎編 愛媛県問題の 解答	教育公務員特例法	学校教育法施行規則
2017年3月号	51	北陸新幹線問題の解 答	① はくたか	② かがやき

2018年度(2016年9月号～2017年9月号)教職課程 正誤表

2017年7月7日  
協同出版

弊社の出版物に以下の誤りがありました。謹んでお詫びするとともに、下記のように訂正いたします。

◆正誤表に掲載されていない正誤に関する疑問点がございましたら、下記項目をご記入の上、電子メール、FAX、または郵送にてお送りいただくようお願いいたします。

- ① 年月号  
(例:教職課程 2015年9月号)
- ② ページ数、問題番号  
記載されているページ数、問題番号をご記入ください。
- ③ 正誤についての問い合わせ内容  
内容は具体的にご記入ください。(例:問題文では“ア～オの中から選べ”とあるが、選択肢はエまでしかない など)

[送付先]

- 電子メール:edit@kyodo-s.jp
- FAX:03-3233-1233 (協同出版株式会社 編集制作部 行)
- 郵送:〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-5 協同出版株式会社 編集制作部 行

[ご注意]

- 電話での質問や受験相談等につきましては、受付けておりませんのでご注意ください。

年月号	頁数	項目	誤	正
2017年4月号	25	問題3の解説	1は正しくは「教材研究・指導の準備・評価などにICTを活用する能力」だ	1は正しくは「授業中にICTを活用して指導する能力」だ
2017年5月号	17	問題21の解答解説	ア g イ f ウ c エ i オ e (解説省略)	ア 心身の調和的発達 イ 性感染症 ウ 発達の段階 エ 望ましい人間関係 オ 個別指導 (解説)2008答申の養護教諭対象問題。性教育に関する理解は特に養護教諭にとって必要不可欠で、本問題の部分はすべて正解することが望ましい。
2017年5月号	53	A3	エ(教育課題)	ア(発達課題)

2018年度(2016年9月号～2017年9月号)教職課程 正誤表

2017年7月7日  
協同出版

弊社の出版物に以下の誤りがありました。謹んでお詫びするとともに、下記のように訂正いたします。

◆正誤表に掲載されていない正誤に関する疑問点がございましたら、下記項目をご記入の上、電子メール、FAX、または郵送にてお送りいただくようお願いいたします。

- ① 年月号  
(例:教職課程 2015年9月号)
- ② ページ数、問題番号  
記載されているページ数、問題番号をご記入ください。
- ③ 正誤についての問い合わせ内容  
内容は具体的にご記入ください。(例:問題文では“ア～オの中から選べ”とあるが、選択肢はエまでしかない など)

〔送付先〕

- 電子メール:edit@kyodo-s.jp
- FAX:03-3233-1233 (協同出版株式会社 編集制作部 行)
- 郵送:〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-5 協同出版株式会社 編集制作部 行

〔ご注意〕

- 電話での質問や受験相談等につきましては、受付けておりませんのでご注意ください。

年月号	頁数	項目	誤	正
2017年5月号	53	A1(解説)	アはアメリカの人類学者であるスキヤモンが提唱した発育曲線(一般型, 神経系型, リンパ系型, 生殖器型)に関する説明, イはロシアの心理学者であるヴィゴツキーの「発達の最近接領域(ZPD)」に関する説明である。ヴィゴツキーに関しては, 言語をコミュニケーションの道具としての「外言」と思考の道具としての「内言」に二分したこともあわせて覚えておきたい。ウはスキナーのプログラム学習に関する説明である。ここでは, プログラム学習の諸原理(スモールステップの原理, 積極的反応の原理, 即時フィードバックの原理, 自己ペースの原理など)もあわせて覚えておきたい。	ロシアの心理学者であるヴィゴツキーの「発達の最近接領域(ZPD)」に関する説明である。ヴィゴツキーに関しては, 言語をコミュニケーションの道具としての「外言」と思考の道具としての「内言」に二分したこともあわせて覚えておきたい。
2017年5月号/3月臨時増刊号	184/178	01解答	② 6カ国	④ 10カ国 (マレーシア, アンゴラ, ベネズエラ, NZ, スペイン, 日本, エジプト, セネガル, ウルグアイ, ウクライナ)
2017年6月号	46	08問題(リード文)	A～Eの文のうち, 適切なものを1つ選び, その記号を書きなさい。	A～Eの文のうち, 適切でないものを1つ選び, その記号を書きなさい。

2018年度(2016年9月号～2017年9月号)教職課程 正誤表

2017年7月7日  
協同出版

弊社の出版物に以下の誤りがありました。謹んでお詫びするとともに、下記のように訂正いたします。

◆正誤表に掲載されていない正誤に関する疑問点がございましたら、下記項目をご記入の上、電子メール、FAX、または郵送にてお送りいただくようお願いいたします。

- ① 年月号  
(例:教職課程 2015年9月号)
- ② ページ数、問題番号  
記載されているページ数、問題番号をご記入ください。
- ③ 正誤についての問い合わせ内容  
内容は具体的にご記入ください。(例:問題文では“ア～オの中から選べ”とあるが、選択肢はエまでしかない など)

[送付先]

- 電子メール:edit@kyodo-s.jp
- FAX:03-3233-1233 (協同出版株式会社 編集制作部 行)
- 郵送:〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-5 協同出版株式会社 編集制作部 行

[ご注意]

- 電話での質問や受験相談等につきましては、受付けておりませんのでご注意ください。

年月号	頁数	項目	誤	正
2017年6月号臨時増刊号	28	2問題	～の従事制限に抵触するものはどれか。～	～の従事制限に抵触しないものはどれか。～
2017年6月号臨時増刊号	31	23問題(選択肢)	④ ア:1年 イ:人事委員会 ウ:2年 ⑤ ア:1年 イ:人事委員会 ウ:2年	④ ア:1年 イ:人事委員会 ウ:2年 ⑤ ア:1年 イ:教育委員会 ウ:2年
2017年6月号臨時増刊号	97	10解答(p189掲載)	②	①
2017年7月号	66	教育法規3解答		⑥
2017年7月号	87	教育時事60解答解説	5 〈解説〉5のような記述はないため誤り。	4 〈解説〉4のような記述はないため誤り。

2018年度(2016年9月号～2017年9月号)教職課程 正誤表

2017年7月7日  
協同出版

弊社の出版物に以下の誤りがありました。謹んでお詫びするとともに、下記のように訂正いたします。

◆正誤表に掲載されていない正誤に関する疑問点がございましたら、下記項目をご記入の上、電子メール、FAX、または郵送にてお送りいただくようお願いいたします。

① 年月号

(例:教職課程 2015年9月号)

② ページ数、問題番号

記載されているページ数、問題番号をご記入ください。

③ 正誤についての問い合わせ内容

内容は具体的にご記入ください。(例:問題文では“ア～オの中から選べ”とあるが、選択肢はエまでしかない など)

[送付先]

○ 電子メール:edit@kyodo-s.jp

○ FAX:03-3233-1233 (協同出版株式会社 編集制作部 行)

○ 郵送:〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-5 協同出版株式会社 編集制作部 行

[ご注意]

○ 電話での質問や受験相談等につきましては、受付けておりませんのでご注意ください。

年月号	頁数	項目	誤	正
2017年8月臨時増刊号	120	大学院からのメッセージ ※正しい内容は、本PDF最終ページをご参照ください。 (編集部)	大阪成蹊大学大学院教育学研究科 教育学専攻	大阪成蹊大学大学院教育学研究科 教育学専攻 <b>※内容は予定であり、変更する可能性があります。</b> (注:赤字部分は編集部のミスにより記載漏れとなっております。関係者の皆様には深くお詫び申し上げます)



## 修士課程

# 大阪成蹊大学大学院

2018年4月開設予定  
設置認可申請中

教育学研究科 教育学専攻 (仮称) ※内容は予定であり、変更する可能性があります。

住所：大阪市東淀川区相川3丁目10-62

ココが  
Point!

- 学校と地域の教育施設でのフィールドワークの継続
- ケースメソッドによるフィールドワークの省察と課題発見
- フィールドワークと教育学研究の往還による創造的な課題解決
- 平日夜間・土曜の開講、長期履修制度など社会人にも学びやすい環境



教育学研究科長  
三村 寛一

### 学校・地域の教育実践を創造する〈省察的研究のできる実践者〉を養成

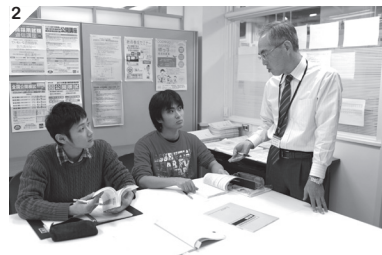
大阪成蹊大学大学院教育学研究科は平成30年4月に開設予定の新しい大学院です。教育学の学問研究の素養をもって実践を省察しながら、学校・家庭・地域の教育施設で教育を担う実践者、学校と地域をつなぎ教育コミュニティとしての地域の創造を担う実践者の養成を目指します。

学校や地域の教育施設でのフィールドワークとケースメソッドを行う「地域・学校実践演習」では、地域に支えられた学校のあり方を多様な人々と協働で学び、実践を省察し、教育課題を発見します。現代の教育実践について臨床教育学、教育心理学、発達発達学などの視点から探究する基本科目と、「カリキュラム開発領域」「教育コミュニティ創造領域」「現代教育実践領域」からなる専門科目をとおして、教育を多角的な視点で捉え、教育課題の理解を深めます。そして、教育課題について、教育の創造へと導く方向性を提案できる教育学研究を行い、論文作成に取り組みます。

学校教員のみならず、地域の教育文化施設、健康福祉あるいは子育て支援施設、地方公共団体、企業、NPO等で活躍する人々を広く社会人学生として受け入れ、多様な視点から教育について学んでいくことができる大学院を目指します。



1. 阪急梅田駅から電車で約14分のアクセスのキャンパス  
2. キャンパスでの様子



## DATA

■開講場所 大阪成蹊大学  
 ■入学定員／教員数 5名(予定)／16名  
 ■学費 入学金：200,000円(予定)  
 授業料：500,000円(予定)

■奨学金制度 日本学生支援機構の奨学金制度  
 ■教育学部webページ <http://univ.osaka-seikei.jp/department/education/>